

ナンバリング	授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)						
ET451015	技術科指導法特論(Special Seminar in Teaching Method of industrial arts)					教科実践						
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	担当教員						
選択	2	1	大学院教育学 研究科	前期		氏名 中原久志  E-mail nakaharah@oita-u.ac.jp 内線 7590						
授業の概要	技術教育及び技術科教育の目的・目標，教育課程や学習内容について理解し，具体的な指導方法について理解する。また，学部における図画工作指導法（小）や技術科授業論（中）などにおける学習成果を基礎として，学校教育における技術科教育の課題やその解決方法について考察する。											
具体的な到達目標	DP等の対応(別表参照)					1 2 3 4 5 6 7 8 9 10						
目標1	技術教育及び技術科教育の目的・目標を理解する											
目標2	中学校技術科の教育課程や学習内容について理解する											
目標3	中学校技術科における具体的な指導方法を提案できる											
目標4												
目標5												
目標6												
目標7												
目標8												
目標9												
目標10												
授業の内容												
1	技術教育と技術科教育の目的・目標とその変遷											
2	技術科におけるものづくり活動											
3	技術と技能											
4	技術教育と発達段階											
5	技術科教育における生徒の認知的実体の把握											
6	技術科教育における生徒の情意と学習意欲との関連											
7	技術科教育における生徒の情意と学習経験との関連											
8	教育課程の意義と技術科における内容の取扱い											
9	教育課程とカリキュラム展開											
10	教育課程の編成と構造											
11	教育課程の評価と課題											
12	技術科の指導計画と授業デザイン											
13	技術科の学習指導											
14	技術科の題材・教材・教具											
15	技術科の学習評価											
ラ イ ニ ン グ	A:知識の定着・確認	実技，ディスカッション，評価			工 夫	そ の 他 の						
時間外 の内容と時 間の目安	準備 学修	教科書を熟読する										
	事後 学修	課題レポートを作成する										
教科書	中学校学習指導要領解説技術・家庭編 新技術科教育総論（日本産業技術教育学会技術教育分科会編）											
参考書	講義中に参考となる論文や資料を紹介する											
成績 評価 の 方 法 及 び 評 価 割 合	評価方法	割合	目標 1	目標 2	目標 3	目標 4	目標 5	目標 6	目標 7	目標 8	目標 9	目標 10
	講義内におけるディスカッション	50%										
	レポート	50%										
注意事項	特になし											
備考	特になし											
リンク												
	URL											